

STOP!

トマトの虫媒ウイルス病

「黄化葉巻病」!

定植以前から勝負は決まっている! 全部やってこそ!! 効果のでる防除対策

コナジラミ防除対策

つながない
・作のリセット
・ハウス内除草

入れない
・防虫ネット
0.4mm等
(育苗ハウス・本圃)
・育苗期の薬剤防除

増やさない
・薬剤防除
・発病株抜き取り
(保毒虫を増やさ
ない)

出さない
・防虫ネット
0.4mm等
・密閉処理

全部できて初めて有効!

・TYLCSV
耐病性品種

コナジラミ防除
対策にはならない



総合的対策

高温対策

夏期の高温化&防虫ネット⇒高温対策は必須!

換気
開口面積
を最大に

遮光
定植1週間
以上前から
設置

水管理
・少量多かん水⇒草勢安定
・通路・頭上かん水で
空中湿度を上げて

植物の蒸散
を活かして
温度低減

《 コナジラミ類に対する総合的対策のポイント 》

1 <つながない・出さない> 作終わりのハウス密閉

ハウス内の植物が完全に枯死した後、
10日間以上密閉を行う
その後、作物の片づけ・搬出を開始



株元切断または抜根



完全枯死

写真：日本曹達（株）技術資料、
千葉県農林総合研究センター

3 <増やさない> 育苗段階、生育初期における 途切れのない防除の徹底

育苗期・生育初期は**途切れがないように!** 短いスパンで効果の高い薬剤で防除

- 購入苗は育苗事業者から防除履歴を確認し、届き次第防除
- 初期防除として苗に散布する場合、本圃で散布する場合と比較して株が小さいため、散布量が少なくてすむ



効果の高い薬剤

は種 育苗期 定植 生育初期

※農薬登録情報は令和7年2月現在
※農薬の使用回数等、使用基準を遵守しましょう

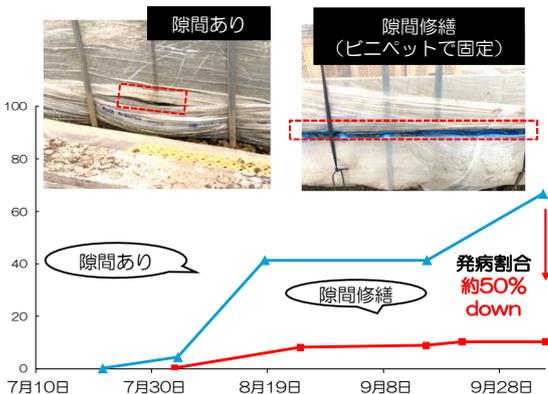
2 <入れない> 育苗ハウス、本圃ハウスにおける 微細防虫ネットの隙間のない展張

暖冬化傾向でコナジラミが死なない! ハウスに入れなかったことが大事

育苗ハウス、本圃ハウスに**隙間はないか**くまなく確認

- 育苗・本圃ハウスの微細防虫ネットは**0.4mm目合**を推奨

[※通気性が比較的高い微細防虫ネットも販売されています]



4 <高温対策 (遮光)> 遮光ネットの展張

遮光率だけでなく、**遮光資材を外す時期を選択できる**ことを考えると
遮光ネットがおすすめ

直近の天候であれば、遮光率50%も選択肢に
(葉が繁茂した後、あるいは夏の終わりに早く外すという使い方とセット)

5 <高温対策 (水管理)> 生育初期の 少量多回数かん水の実施

従来の定植後かん水を控える方
法で高温に対処するのは困難
適切な土壌水分を確保してガッチ
リ育てる

直近のような高温条件下におい
ては、生育初期は少量(1日5分
程度)のかん水を毎日実施
頭上かん水は温度低減効果も!

※残肥、基肥が多い状態でたっぷり
かん水すると、急に窒素が効い
てしまうので注意が必要です

